

QD Analyzer

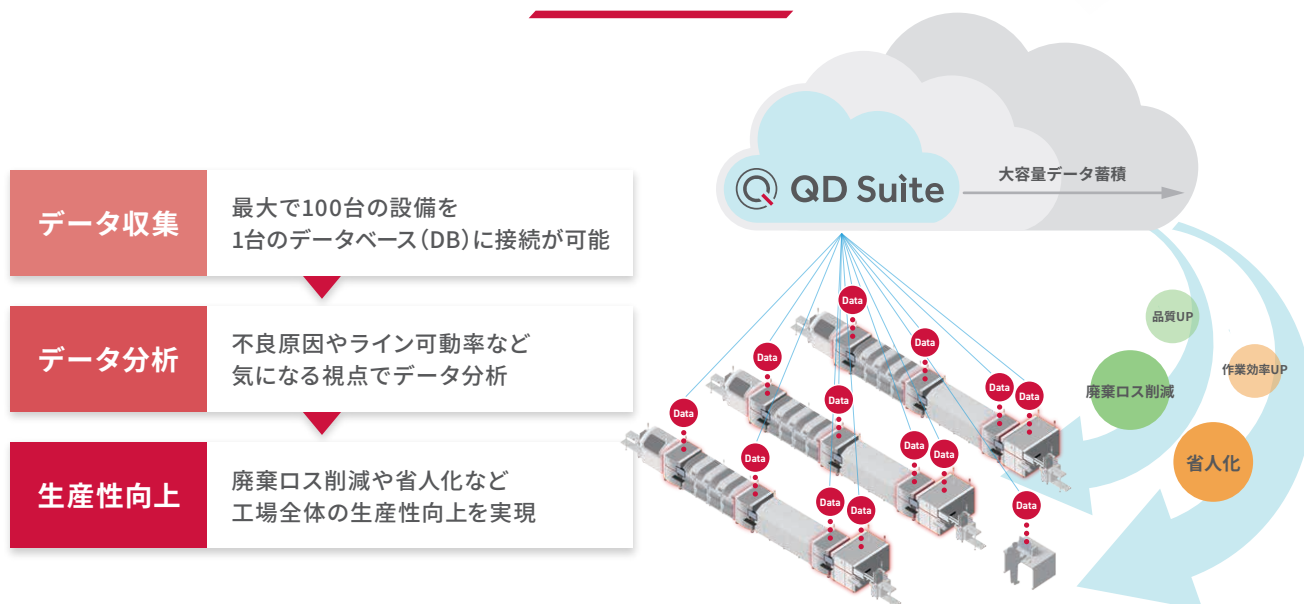
圧倒的大容量データベースを誇る独自開発SPC

画像を含む大容量データの長期蓄積と、スピーディなデータ処理・検索を可能にする最新のデータベースを搭載。

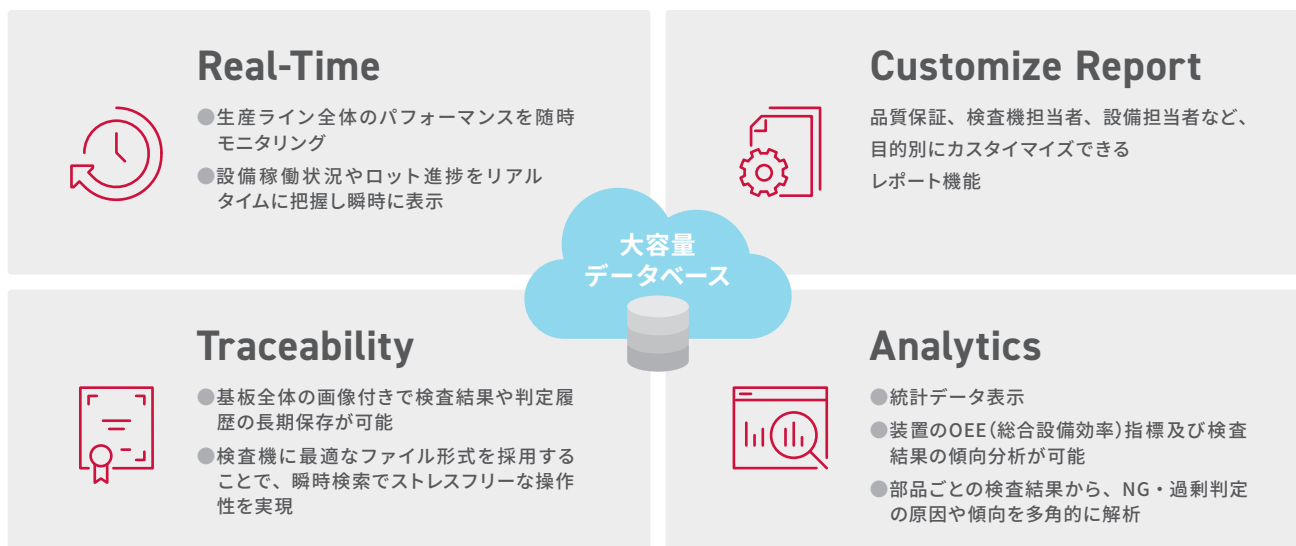
将来の機能アップデートも視野にいた、スマートファクトリーを実現する拡張性の高いソフトウェアソリューションです。



QD Analyzer導入メリット



大容量データベースが支える4つの機能



こんなお悩みありませんか？

QD Analyzerで解決できます！

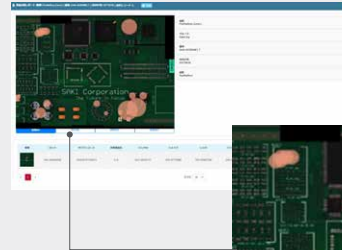


検査プログラマー

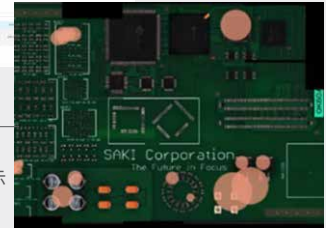
過剰判定が減らない！

過剰判定削減

毎日の過剰判定レポートはカスタマイズテンプレートとして保存し、すぐにレポート表示が可能。前日比で過剰判定がより多い部品種別を特定し、保存画像から原因を推察します。



過剰判定箇所を
画像で瞬時に表示



設備担当者

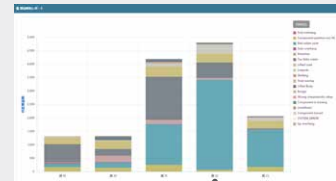
不良原因が分からない！

不良発生原因の改善

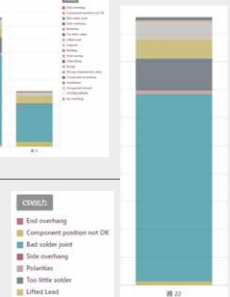
発生不良属性のワーストランキングと保存画像から、不良の傾向と発生原因を特定します。

不良原因が分かれば、
部品ずれ不良が増加 ▶ マウンターのメンテナンスを実施
異物不良 ▶ 設備のメンテナンスや工場の清掃を実施
など、改善対策を効率的に行えます。

部品解析レポート画面



不良原因を分かりやすく
棒グラフで表示



工場マネージャー

生産効率を上げたい！

生産効率の改善

OEEを使用し設備の可動率をチェックしています。可動率が悪いラインの原因特定につながる要素も確認できます。不良の発生など、ラインのパフォーマンスが一目でわかり、詳細もチェックできるので便利です。



OEE解析レポート画面



saki The Future in Focus

© 2023 Saki Corporation. All Rights Reserved.

仕様は、改良のため予告なく変更する事があります。

お問い合わせはこちらから



[SJ878DCF1-01J]